



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 大幸薬品株式会社
コード番号 4574 URL <http://www.seirogan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 高
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉川 友貞

TEL 03-5425-1595

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,980	△8.0	474	19.2	318	△21.3	254	106.2
28年3月期第2四半期	3,238	△11.3	397	△59.0	405	△62.5	123	△82.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 153百万円 (29.3%) 28年3月期第2四半期 118百万円 (△81.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	18.91	18.73
28年3月期第2四半期	9.63	9.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,977	14,326	84.2
28年3月期	16,307	13,139	80.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,290百万円 28年3月期 13,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	0.9	1,350	0.2	1,110	△15.1	850	1.2	65.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	13,903,400 株	28年3月期	13,828,300 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	19 株	28年3月期	799,619 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	13,453,431 株	28年3月期2Q	12,815,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。平成28年11月11日付にて、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、感染管理事業が増収となったものの医薬品事業が減収となったことから、対前年同期比8.0%減の2,980百万円となりました。売上総利益につきましては、医薬品事業の減収や円高の影響等から、対前年同期比11.3%減の2,055百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝費が減少したこと等により、対前年同期比17.7%減の1,581百万円となりました。

売上総利益の減少以上に販売費及び一般管理費が減少した結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は対前年同期比19.2%増の474百万円となりました。また、経常利益は、新工場における未稼働設備関連費用や為替差損の増加等から、対前年同期比21.3%減の318百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に新工場に関する工場移転費用を計上したこと等から、対前年同期比106.2%増の254百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては以下の通りであります。

(医薬品事業)

医薬品事業につきましては、対前年同期比24.2%減の2,242百万円の売上高となりました。

国内向けの売上高につきましては、止瀉薬市場停滞の影響及び期首の流通在庫が高水準にあったこと等により、対前年同期比で減少となりました。なお、流通在庫は当第2四半期連結会計期間末において正常化しております。

海外向けの売上高につきましては、中国市場においては輸出に必要なライセンス更新の完了を受け出荷準備中にあること、また、香港市場においては出荷時期の変更等により、対前年同期比で減少となりました。なお、中国市場においては、当連結会計年度中の出荷再開が確定しております。

セグメント損益につきましては、減収の影響等により対前年同期比18.8%減の972百万円の利益となりました。

(感染管理事業)

感染管理事業につきましては、対前年同期比175.0%増の729百万円の売上高となりました。

一般用製品につきましては、小売店等の店頭における販売額が対前年同期比11%増と好調に推移しております。また、前年同期と比較して流通在庫が正常化していることを背景に、秋口以降の季節性インフルエンザ流行等に備える小売店から主力製品「クレベリンゲル」を中心に受注が増加しました。さらに、新製品「クレベリン×ベアブリック」の出荷もあり、売上高は対前年同期比で増加となりました。

業務用製品につきましては、主力のゲル剤の出荷を中心に売上高は対前年同期比で増加となりました。

セグメント損益につきましては、増収の影響等により36百万円の利益（前年同期は265百万円の損失）となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は対前年同期比37.7%減の8百万円となった一方、セグメント損益は前年同期から横這いの10百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は16,977百万円（前連結会計年度末比670百万円増）となりました。負債合計は2,651百万円（同516百万円減）、純資産合計は14,326百万円（同1,186百万円増）となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は次のようになります。アース製薬株式会社との資本業務提携契約に基づき自己株式を処分したこと等から、現金及び預金が増加し流動資産は779百万円の増加、自己株式の減少等により純資産は1,186百万円の増加となりました。また、未払金及び未払法人税等の減少により流動負債は524百万円の減少となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末から4.1ポイント上昇し84.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が前連結会計年度末より710百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は、3,707百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は112百万円（前年同期は1,442百万円の使用）となりました。主に未払金の減少額415百万円、法人税等の支払額213百万円、たな卸資産の増加額153百万円等の資金減少に対し、税金等調整前四半期純利益350百万円、未払又は未収消費税等の増減額335百万円、仕入債務の増加額234百万円等の資金増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は330百万円（前年同期は2,772百万円の使用）となりました。主に定期預金の預入による支出203百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、獲得した資金は1,056百万円（前年同期は741百万円の獲得）となりました。主に配当金の支払額195百万円等の資金減少に対し、アース製薬株式会社との資本業務提携契約に基づく自己株式の処分による収入1,214百万円等の資金増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表致しました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,996,814	3,892,661
受取手形及び売掛金	2,196,352	2,206,928
商品及び製品	888,364	1,066,258
仕掛品	623,715	608,903
原材料及び貯蔵品	245,090	233,064
その他	496,910	221,318
貸倒引当金	△14,500	△16,500
流動資産合計	7,432,749	8,212,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,632,335	3,537,872
機械装置及び運搬具(純額)	615,347	577,989
土地	2,108,947	2,108,947
建設仮勘定	1,734,483	1,720,047
その他(純額)	319,073	301,667
有形固定資産合計	8,410,186	8,246,524
無形固定資産	48,134	46,961
投資その他の資産	416,194	471,682
固定資産合計	8,874,515	8,765,168
資産合計	16,307,265	16,977,804
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	239,086	418,704
未払金	1,073,154	636,411
未払法人税等	249,157	98,205
返品調整引当金	119,000	97,000
賞与引当金	73,096	48,521
その他	254,132	183,880
流動負債合計	2,007,627	1,482,722
固定負債		
長期末払金	562,700	562,700
退職給付に係る負債	565,165	577,756
その他	32,053	28,351
固定負債合計	1,159,919	1,168,807
負債合計	3,167,546	2,651,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	453,442	476,211
資本剰余金	364,671	682,599
利益剰余金	12,996,383	13,055,352
自己株式	△921,853	△21
株主資本合計	12,892,643	14,214,141
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	177,312	76,015
その他の包括利益累計額合計	177,312	76,015
新株予約権	69,762	36,117
純資産合計	13,139,718	14,326,274
負債純資産合計	16,307,265	16,977,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,238,237	2,980,270
売上原価	922,728	946,678
売上総利益	2,315,508	2,033,591
返品調整引当金戻入額	87,000	119,000
返品調整引当金繰入額	84,000	97,000
差引売上総利益	2,318,508	2,055,591
販売費及び一般管理費	1,920,622	1,581,163
営業利益	397,886	474,428
営業外収益		
受取利息	2,763	1,014
受取賃貸料	7,866	9,629
その他	2,206	2,354
営業外収益合計	12,836	12,998
営業外費用		
支払利息	1,010	—
為替差損	2,729	38,720
賃貸費用	837	3,226
未稼働設備関連費用	—	123,014
その他	1,104	3,779
営業外費用合計	5,681	168,740
経常利益	405,040	318,685
特別利益		
移転補償金	12,657	—
新株予約権戻入益	—	32,894
特別利益合計	12,657	32,894
特別損失		
固定資産除却損	3,535	1,499
工場移転費用	189,424	—
事務所移転費用	21,233	—
特別損失合計	214,194	1,499
税金等調整前四半期純利益	203,503	350,081
法人税、住民税及び事業税	53,432	70,151
法人税等調整額	26,677	25,530
法人税等合計	80,109	95,682
四半期純利益	123,393	254,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,393	254,398

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	123,393	254,398
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△5,016	△101,296
その他の包括利益合計	△5,016	△101,296
四半期包括利益	118,377	153,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,377	153,101
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	203,503	350,081
減価償却費	123,769	217,569
固定資産除却損	3,535	1,499
新株予約権戻入益	—	△32,894
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,374	12,590
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△22,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△45,821	△24,233
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,500	2,000
受取利息及び受取配当金	△2,765	△1,017
支払利息	1,010	—
為替差損益 (△は益)	218	19,642
売上債権の増減額 (△は増加)	△380,626	△46,897
たな卸資産の増減額 (△は増加)	95,053	△153,349
仕入債務の増減額 (△は減少)	△31,277	234,109
未払金の増減額 (△は減少)	△286,322	△415,347
未払又は未収消費税等の増減額	△445,780	335,953
その他	△73,424	△152,953
小計	△821,051	324,752
利息及び配当金の受取額	5,000	673
利息の支払額	△1,010	—
法人税等の支払額	△624,965	△213,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,442,025	112,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△278,236	△203,086
定期預金の払戻による収入	842,113	—
有形固定資産の取得による支出	△3,376,461	△72,383
無形固定資産の取得による支出	△11,392	△4,729
投資有価証券の取得による支出	△20,000	△50,000
差入保証金の回収による収入	69,441	—
その他	1,920	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,772,616	△330,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000,000	—
リース債務の返済による支出	△6,963	△7,409
配当金の支払額	△319,412	△195,364
新株予約権の行使による株式の発行による収入	41,618	44,786
新株予約権の発行による収入	26,086	—
自己株式の処分による収入	—	1,214,173
財務活動によるキャッシュ・フロー	741,330	1,056,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,688	△127,151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,481,000	710,868
現金及び現金同等物の期首残高	5,438,535	2,996,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,957,534	3,707,683

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月5日開催の取締役会決議に基づき、平成28年7月21日付でアース製薬株式会社を処分先とする第三者割当による自己株式の処分を実施致しました。

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 処分株式数 | 799,600株 |
| (2) 資本剰余金の増加額 | 295,159千円 |
| (3) 自己株式の減少額 | 921,831千円 |

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が682,599千円、自己株式が21千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,960,046	265,204	12,986	3,238,237	—	3,238,237
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,960,046	265,204	12,986	3,238,237	—	3,238,237
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	1,198,259	△265,627	△10,561	922,070	△524,184	397,886

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,242,961	729,221	8,086	2,980,270	—	2,980,270
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,242,961	729,221	8,086	2,980,270	—	2,980,270
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	972,918	36,054	△10,684	998,288	△523,860	474,428

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。